

平成29年度 第4回 荻窪警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月15日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所	荻窪警察署	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
------	-------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 当署における指定重点犯罪の発生状況
- 2 主な検挙事例
- 3 交通事故発生状況
前年と比較して説明した。
- 4 前回会議で出された要望等
 - (1) 「荻窪警察署でハザードマップを作成してほしい。」旨の要望について作成した管内ハザードマップについて説明した。
 - (2) 「防犯カメラ設置状況、効果について説明してほしい。」旨の要望について防犯カメラの設置状況と防犯効果、助成金等について説明した。
 - (3) 「自転車に対する安全教育と広報活動をしてほしい。」旨の要望について管内発生死亡事故に伴い、改めて荻窪警察署における広報活動、小中学校に対する安全教育を実施した旨を説明した。
 - (4) 「荻窪駅北口等の交通違反が多いため対策を講じてほしい。」旨の要望について荻窪駅北口、桃井四丁目交差点における交通表示板の効用について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
警察相談業務の現状について
 - (1) ストーカー、DV、児童虐待等について、警視庁、及び管内での相談状況を説明した。
 - (2) DV事案に対する対応について、事例を交えて説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 相談業務について、よく理解できた。スクールサポーター等による連携の強化を望む。
 - (2) 生活相談係の大変さが伝わってきた。活躍をもっとPRしてほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 「委員から大麻や薬物について、その危険度等の教育、広報活動の強化をしてほしい。」旨の要望あった。
- 2 「委員から電動アシスト付自転車の運転が危ない事が多い。」旨の意見があった。
- 3 「委員から車道を走る自転車について、自転車利用者だけでなく、車両の運転手に対する自転車安全教育も必要だと思う。」旨の意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 荻窪警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月19日 午前10時00分～午前11時40分

開催場所 荻窪警察署
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 当署における犯罪発生状況について（本年9月から11月末の結果）
指定重点犯罪において、特殊詐欺が昨年より+10件と増加し、他は例年並みであることを説明した。
- 2 主な検挙事例
特殊詐欺犯人の検挙、侵入盗犯人の検挙、殺人未遂犯人の検挙、ストーカー犯人の検挙及び出資法違反犯人の検挙について説明した。
- 3 交通事故の発生状況（本年9月から11月の結果）
交通人身事故発生件数が前年比-33件、重傷者-1件、軽傷者-42件と大きく減少していることを説明した。
- 4 協議会からの意見要望の取組結果について
「警察の発信する情報の効果的な在り方」について、管内発生、特に子供に対する犯罪の発生について区立幼稚園、保育園以外の私立の施設に対する情報発信の取り組みをメール警視庁配信を含めて説明した。
- 5 「児童虐待の現況」
児童虐待の種類、警視庁と荻窪署の通告数について説明した。
- 6 「女性警察官の登用」について
各課の女性警察官の活躍状況、女性の職域拡大について説明した。
- 7 「自転車レーン設置後の効果」について
未だ統計が出ていない旨説明し、当署における自転車ナビマークや自転車ナビラインなどの「自転車ナビルート」の設置について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「災害発生時の対応、Jアラート」について
災害発生時の対応と杉並区のハザードマップの紹介、荻窪署の災害に対する取組を説明した。また、Jアラートの仕組みの紹介、発令時の行動を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
(1) 避難場所の周知が必要であり、ハザードマップの作成と広報をお願いしたい。
(2) Jアラートの警報について、実際警報が鳴ったとき、どうすればいいのが詳細なマニュアルがほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 当署発生死亡事故を踏まえ、自転車の交通事故を減らすため、「今後も安全教育、広報活動を継続してもらいたい。」旨の要望
- 2 「以前設置してもらった管内荻窪駅北口ロータリーへのバス以外の車両進入禁止の表示及び桃井四丁目交差点の吉祥寺方向へ向かうドライバーへの案内板について、設置前と設置後の効果について確認したい」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 荻窪警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年09月19日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所	当署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	-------	-----	---------------------

内 容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

1 前回の答申に対する回答

「中・高校生で不登校の生徒の中には、特殊詐欺の受け子等で検挙された者もいることから、受け子にならないための各種施策を実施していただきたい。」旨の答申を受け「中・高校生が振り込め詐欺の受け子にならないための方策」として、管内13の中学校や高校と連携して、「非行防止教室」、「セーフティー教室」、「学校運営連絡協議会」を当署少年係を中心に実施しており、中・高校生を犯罪に巻き込ませないよう関係機関と連携して取り組んでいる旨説明を行った。

2 意見要望に対する回答

「発砲事件等の重大事件が発生した際に、危機管理の観点から一刻も早く住民に知らせてほしい。」との意見要望に対し、現在は「済美教育センター」から区内全ての小中学校に情報が伝達されるシステムが構築されており、今後、私立学校に対しても情報提供されるよう区役所に申入れをしている旨を説明した。

[業務報告]

- 1 管内指定重点犯罪発生状況
- 2 主な検挙事例
- 3 交通事故発生状況

荻窪警察署管内の犯罪発生状況、検挙事例、交通事故発生状況を前年同時期と比較して説明した。

[諮問]

荻窪署地域警察の活動について

[答申]

警察から発信する情報の効果的な広報の在り方について、各種広報媒体の活用、女性警察官の積極的な登用、関係機関との連携等を踏まえた検討及び積極的な広報の実施をしていただきたい。

[意見・要望等]

- 1 警視庁管内及び荻窪警察署管内における「自死者」、「虐待事案」について、統計数と把握しているその「理由」について教えていただきたい。
また、その中で特異な事例の紹介と警察としての取組について教えていただきたい。
- 2 近年、都内の幹線道路等には「自転車専用レーン」の設置が進められているが、同レーン設置後の、自転車が関与する事故率を踏まえた実態とその効果について教えていただきたい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第1回 荻窪警察署協議会 議事概要			
開催日時	平成29年06月13日 午前10時00分～午後00時00分		
開催場所	当署4階講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
内 容			
<p>会議に先立ち、各委員による会長の互選及び会長による副会長の指名を行った。</p> <p>[前回の答申等に対する警察署の取組結果]</p> <p>1 前回の答申に対する回答 「特に小学生・中学生の時期に自転車に関する交通ルールを徹底させることが将来的に安全な自転車の利用につながることから、安全教育をさらに推進していただきたい。」旨の答申を受け、「小・中学生に対する交通安全教育の推進」として、小学生に対しては入学直後の1年生に対して「横断歩行訓練」を実施し、中学生に対しては「スケアード・ストレート方式(交通事故の再現)」による自転車教室を実施している旨を説明した。</p> <p>2 意見要望等に対する回答 (1) 荻窪ビル・カメラ防犯協会による、防犯カメラ設置助成金等について 荻窪ビル・カメラ防犯協会会則の一部改正による助成金制度の新設について説明し、防犯カメラ設置促進に向けた活動について説明した。 (2) 自転車ルールの周知について 「自転車で違反をした場合の罰則についてもっと広く周知すれば、違反をする人が減って交通事故防止につながると思われることから、さらに周知してほしい。」との要望を受けて、「新聞折込チラシによる情報発信」や、交通安全協会等の団体と協力して「街頭交通事故防止キャンペーン」等を実施し、自転車利用者に対する直接指導を行っている旨を説明した。</p> <p>[業務報告] 1 管内指定重点犯罪発生状況 2 主な検挙事例 3 交通事故発生状況 4 駐車監視員活動ガイドライン</p> <p>荻窪警察署管内の犯罪発生状況、検挙事例、交通事故発生状況を前年同時期と比較して説明した。 駐車監視員活動ガイドラインについて説明し、意見等を聴取した。</p> <p>[諮問] 特殊詐欺の現況と対策について</p> <p>[答申] 中学生・高校生で不登校の生徒の中には特殊詐欺の受け子等で検挙された者もいる実態があることから、受け子にならないための各種施策を推進して頂きたい。</p> <p>[意見・要望等] 「以前、住んでいる地域付近で発砲事件があり、その事件を知ったのは数時間経ってからであった。施設の安全管理の責任者として、さらには一住民としては、身に危険が及ぶ可能性のある事件等については自衛策をとるためにも一刻も早く知らせてほしい。」との要望があった。</p>			
その他			

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 荻窪警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年03月16日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 当署4階講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 2名

内容

会議に先立ち、副会長から、平成29年2月15日(水)に開催された第四方面区内警察署協議会代表者会議について報告があった。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

- 1 前回の答申に対する回答
「防犯カメラ設置に関する助成金等について、東京都や区、省庁などが実施している取組等を紹介し、防犯カメラ設置をさらに推進して頂きたい。」旨の答申を受け、各種補助金制度を説明するとともに、管内に新たに設置された「商店街の防犯カメラ」、「街角防犯カメラ」、「通学路防犯カメラ」について説明した。
- 2 意見要望等に対する回答
 - (1) 荻窪駅北口ロータリーへ入る車両への案内看板について
設置要望を受けていた3か所及び当署で選定した1か所について東京都建設事務所に案内看板設置を依頼していたところ、設置することが決定し、さらに、既に設置されている案内看板についても新調することが決定した旨を回答した。
 - (2) 高齢者の事故率について
「近年、報道等で高齢者による事故のニュースを多く耳にし、高齢者による事故が多発しているように感じるが、10年前と比較してどうか。」との意見があったことから、10年前と現在を比較した都内における全事故に占める高齢者の割合及び管内における4年前と比較した同割合について説明した。
 - (3) 荻窪駅北口ロータリーにおける信号機の設置について
「荻窪駅北口ロータリー内に入る車両が、同所に設置の横断歩道を通行する歩行者が多くてなかなか通行することができないことから、信号機を設置することはできないか。」との意見要望を受けて、本部主管課と実査した結果を踏まえた信号機設置の是非について説明した。

[業務報告]

- 1 管内指定重点犯罪発生状況
- 2 主な検挙事例
- 3 交通事故発生状況

荻窪警察署管内の犯罪発生状況、検挙事例、交通事故発生状況を、前年同時期と比較して説明した。

[諮問]

自転車の通行方法等について

[答申]

特に小学生・中学生の時期に自転車に関する交通ルールを徹底させることが、将来的に安全な自転車の利用につながることから、安全教育をさらに推進して頂きたい。

[意見・要望等]

- 1 「荻窪ビル・カメラ協力会による防犯カメラ設置助成金等について、設置促進に向けた今後の動向等があれば教えて頂きたい。」との要望があった。
- 2 「管内バス停前に所在する店舗の一部商品が歩道上にはみ出しており、これによって歩道が狭くなっていることから自転車と歩行者が接触しないか心配である。店舗に改善してもらうように注意して頂けないか。」との要望があった。
- 3 「自転車で違反をすると厳しい罰則があることをもっと利用者に周知すれば、違反をする人が減って事故防止になるのではないかと。よって、春の交通安全運動期間中に自転車乗車中の禁止行為等について広く周知するのはどうか。」との意見があり、署長から「自転車の取締りについては、当署独自の『取締り旬間』を設けて取り組むことが決まっている。」旨を回答した。
- 4 「管内にも自転車ナビマーク・ナビラインが設置され、逆走する自転車が大幅減少したように感じる。自転車利用者に交通ルールを守ってもらう非常に良い取組だと思う。」という意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第3回 荻窪警察署協議会 議事概要

開催日時 平成28年12月15日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 当署4階 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内 容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

1 前回の答申に対する警察署の取組結果

(1) 答申

「風水害資器材」について

(2) 回答

「風水害資器材のうち、『土嚢』について、貸し出しができるようにしていただきたい。」との答申を受け、当署での貸出しは行っていないことから杉並区役所に確認をしたところ、一般家庭等に対して『土嚢』の貸出しを行っていることが判明したことから、区役所から借りる際の連絡先等を説明した。

2 意見要望等に対する回答

(1) 「ながらスマホ」による事故の発生状況等について

「ながらスマホ」による事故の発生状況について、警視庁管内で発生した5件のうち3件の事例について説明した。

また、違反に対する取組として「自転車指導警告カード」等を活用した指導警告活動や、各種イベント・行事等において交通ルールを周知する活動を行っている旨を説明した。

(2) 荻窪駅北口ロータリーに入る車両への案内標識について

案内標識等の設置要望に基づき、道路管理者に対して案内看板の設置について申し入れを実施し、荻窪駅周辺2か所に案内看板設置を検討してもらっている旨を説明した。

[業務報告]

- 1 管内指定重点犯罪発生状況
- 2 主な検挙事例
- 3 交通事故発生状況

[諮問]

荻窪警察署街頭防犯カメラの設置状況等について

[答申]

防犯カメラ設置に関する助成金等について、東京都や区、省庁などが実施している取組等を紹介し、防犯カメラ設置をさらに推進して頂きたい。

[意見・要望等]

1 北口ロータリーへ入る車両への案内看板について

前回の意見要望等に対する回答において「道路管理者に対して申し入れをしている」旨を説明した際、北口ロータリーに入る車両への案内看板は、「反対車線から進行してくる車両に対しても同様の看板等を設置してほしい。」との要望があり、署長から「道路管理者と設置が可能か検討する。」旨を回答した。

2 高齢者（65歳以上）の事故率等について

「最近、高齢者による自動車の事故等についての報道をよく見聞きするが、10年前と比較して、免許率や事故率、発生態様、警察の取組等について教えていただきたい。」との意見があり、署長から「確認をして次回、お答えする。」旨を回答した。

3 荻窪駅北口ロータリーにおける信号機の設置について

「一般車両が北口ロータリー直近に所在する横断歩道を通行する歩行者が多く、車両がなかなかロータリーに進入できない状況にあることから、信号機の設置を検討して頂きたい。」との意見要望があり、署長から「信号機の設置が可能かどうかも含めて検討する。」旨を回答した。

4 最近、街中でパトカーが赤色とサイレンを吹鳴して、颯爽と不審者らしき人を捕まえるのを目撃したが、警察官のそのような素早い対応をみると非常に頼もしく感じる。また、普段でも、パトカーが街中をパトロールしているのを見かけるだけでも安心できるとの意見が寄せられた。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第2回 荻窪警察署協議会 議事概要			
開催日時	平成28年09月27日 午前10時00分～午前11時30分		
開催場所	荻窪警察署 講堂	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
内 容			
<p>[前回の答申等に対する警察署の取組結果]</p> <p>1 前回の答申に対する警察署の取組結果</p> <p>(1) 答申 「自転車の通行帯の設置による交通対策の更なる推進と現状」</p> <p>(2) 回答 「自転車通行帯の設置により交通対策を推進してもらいたい。」との答申を受け、本部 主管課と連携を取り、当署管内の荻窪駅周辺に自転車ナビマークの設置を検討している。</p> <p>2 意見要望等に対する回答</p> <p>(1) 青梅街道上に設置してある横断歩道上の意義と撤去予定等 現在設置されている横断歩道橋については、設置当時、地域住民からの要望に基づいて 設置したものである。 当該横断歩道橋については、東京都建設局が地元の方々などから撤去の要望を受け ており、同局が、平成31年度以降に撤去する方針を検討している旨を回答した。</p> <p>(2) 荻窪駅周辺の交通対策</p> <p>ア 荻窪駅北口ロータリー内に右折する一般車両に対する注意喚起状況について 現状として、交通規制にかかる標識等によって運転者に注意喚起が行われている 旨を説明した。</p> <p>イ タウンセブン駐車場周辺の交通対策について タウンセブン駐車場入口に入るために左折する車両の滞留は、横断歩道上を渡る 歩行者待ちのための自然発生の車両の流れである旨を回答した。</p> <p>(3) 荻窪駅北口ロータリーを通行する路線バスの運行経路について 路線バス運行会社は、国土交通省から2通りの運行経路許可を受けている旨を説明 した。</p> <p>[業務報告]</p> <p>1 管内指定重点犯罪発生状況</p> <p>2 主な検挙事例</p> <p>3 交通事故発生状況 荻窪警察署管内犯罪発生状況、検挙事例、交通事故発生状況を、前年同時期と比較し て説明した。</p> <p>[諮問] 荻窪警察署風水害警備対策について</p> <p>[答申] 風水害資器材のうちの「土嚢」について、自宅にも常備しておくことで安心できることから、個人 や企業等が利用したい場合に貸出しができるようにして頂きたい。</p> <p>[意見・要望等]</p> <p>1 「最近の『ポケモンGO』の流行と相まって、『歩きスマホ』や自転車に乗りながら スマホを操作している人を多く見かけるようになり同じ歩道を通行する者として『危ない』と 感じている。『ながらスマホ』による事件事故の発生状況と警察による対策はどうなっているか 。」との質問があり、署長から、「警察としては、以前と変わらず指 導・取締りを実施してい る。今後も『ながらスマホ』に関する違反に対しては、継続し て取締りを実施する。」旨を回答 した。</p> <p>2 「防犯カメラが、犯罪抑止と犯人検挙に有効であることは既に承知済みであるが、 荻窪署管内における現在の設置状況、防犯上の理想的な配置、今後の防犯カメラ設置予 定等は どうなっているか。」との質問に対し、署長から「防犯カメラ設置に関しては、その有効性を管 理者等に説明して設置をお願いしている。街頭防犯カメラの設置予定 等については自治体や商 店街等と検討を進めている。」旨を回答した。</p>			
その他			

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することが
できます。

平成28年度 第1回 荻窪警察署協議会 議事概要

開催日時 平成28年06月17日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 荻窪警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 2名

内容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「サミット警備」における当署の警備実施計画について

- (1) 警備期間
- (2) 警戒活動
- (3) 警備期間中の主な取扱い状況
- (4) その他

各署からの増強部隊の応援を求め、多種多様な職種の警察官が警戒に当たる、正しく全庁挙げての警備実施であったことの報告を行った。

「横断歩道の自転車通行帯が無くなっているがどうなのか」との質問を受けて

- (1) 横断歩道の自転車通行帯については、都内全域において撤去または、場所におうじた撤去の検討をおこなっているところであり、道路交通法での自転車の位置づけとその通行方法について報告した。
- (2) 横断歩道に自転車通行帯が設置されている横断歩道についての通行方法、並びに車道を通行中の自転車通行方法について、「指示表示」「指示標識」を説明しその指示に従った通行を行うことが原則である旨報告した。
- (3) 横断歩道自転車通行帯の当署管内状況として、旧早稲田通りの1ヶ所のみという報告と、今後、交通環境や安全性を見極めながら、撤去を検討している旨の報告を行った。

[業務報告]

- 1 管内犯罪発生状況
- 2 主な検挙事例
- 3 交通事故発生状況

[諮問]

都内における自転車通行帯の実態について

[答申]

駅周辺が自転車交通量も多いので、是非早急にナビマークや自転車通行帯の設置を行い、自転車事故の減少に役立ててもらいたい。

[意見・要望等]

- 1 「歩道上に置いてある、移動可能な看板が目立つようになり歩行者・自転車の通行の妨害となっていることが散見される」との意見があり、署長から、看板の撤去は、地域警察官の通常勤務、110番等での対応として申し入れを行い、撤収させる措置をとっている。注意指導に従わない場合は、道路交通法での取締りを視野に入れ、強力に推進していく。」との回答を行った。
- 2 「最近、交通指導・取締りの効果が出て、メイン通りの交通違反等は少なくなってきていると思われるが、裏路地などで一時停止標識を守らない者が見られる。」との質問があり、署長から「一時停止」の意義、取締りの徹底を図る旨の回答を行った。
- 3 今回のサミット警備で、ソフトターゲットなどの警備に従事した報告は受けたが、今後はオリンピックを踏まえてどのような対策をとっていくのかとの委員の質問に「都内全体の施設でのテロ未然防止対策を行っていく事は当然であるが、警察だけではなく今まで以上に企業との協力をを行い、テロ対策を推し進めていくことになる。」旨署長から回答した。
- 4 今回の警備期間中では、駅構内やその周辺に多くの警察官の姿が見られ、大変頼もしく感じた。
また、最近の警察官は「威圧的」ではなく、「ソフト」なイメージが持てて大変感じが良くなってきたとの意見が寄せられた。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。